

認知症さまざま ～高次脳機能障がい由来も～

一口に認知症といっても原因も、進行の仕方もさまざまです。

最近、新薬の承認で注目された認知症は若年性アルツハイマー型認知症で、女性に多く40代ごろから発症して進行していきます。

60歳以降の男性に多く、物忘れ、幻視が特徴的なのが、レビー小体型認知症です。物忘れについては、アルツハイマー型と違い、ちょっとしたヒントで思い出すことができます。

フレッシュスタート目白の通所者の多くにある高次脳機能障がいの症状の一つに記憶障がいがあり、これは脳血管型認知症です。子ども・乳幼児含め、年代に関係なくいつ誰に

でも起こりえます。比較的進行はありません。とはいえとも高齢化に伴い、一般より認知・身体機能の老化は早いようです。子どもの高次脳機能障がいは、発達障がいに似ており発達障がい向けの支援がなされることもありますが、子どもの高次脳機能障がいへの理解をすすめる、適切な支援に繋げることが必要です。

ちなみに、私たちが普段何気なく「名前が思い出せない」「探し物ばかりしている」としていることはただの老化です。

【高次脳機能障がい】脳卒中・脳炎などの病気や事故などで、脳が損傷し脳の働きが悪くなるのが原因です。損傷の場所によって、引き起こされる困りごとはいろいろです。

アンケート結果から見えてきたこと

以前、リユースショップにご来店いただいた方にアンケートを実施しました。ご来店のかっかけは「通りすがり」が一番多く、安い物があるからとリピーターになって頂いている様子がわかりました。

当店の障がいのある人の働く場であることを知り、社会貢献の一環でご利用いただいていたリ、リユース品の活用は環境によいと評価くださる方もおおぜいいました。

品物がてんこ盛りの陳列風景は、ごちゃごちゃしすぎというご意見もありましたが、いろいろ並んでいて宝探しのようで楽しいという方が多くいらっしゃいました。リユース品を扱っているため品物はほとんど1点物で、商品を見てもらうには結局全て並べる以外になく、狭いスペースに品物が満載！という今のスタイルになりました。

ごちゃごちゃ感はありますが、お値打ち品の宝探しのおつもりで、お買い物を楽しんでいただければありがたいです。



品物ご提供 随時受け付けています

取り扱っていない品もあります。詳しくはHPなどでご確認ください

フレッシュスタート目白（フレスタ）は、NPO 法人 VIVID が運営している、就労継続支援 B 型事業所です。障がいがある人もない人もお互いの人格と個性を尊重し、相互に助け合っている社会を共につくっていくことを理念として、2018 年に開所しました。リユースショップはその一部です。



フレッシュスタート目白

Tel. 03-6908-3663 新宿区下落合 4-20-16 ソレイユ目白 103